

**§ 12-3 確率予報の精度評価**

(7-1-13) (8-2-13) (9-2-13) (11-1-13) (12-1-13) (15-1-12) (19-1-14) (22-2-14) (24-1-14)  
 (25-2-13) (28-1-14) (30-1-12) (R4-2-14) (R5-2-14)

確率予報の場合は、「ブライアスコア」という指数を用いて、その精度を示す。

ここでは降水確率予報の精度評価を行う。降水確率予報は0%~100%の間で発表されるが、これを0~1の数に変換する。実況においては、「降水なし」を0、「降水あり」を1として、両者の差（予報誤差）の2乗を積算し、予報回数で割って求める。（0が最良、1が最悪）

例えば、下の表からブライアスコアを求めると、次のようになる。

$$(0.09+0+0.09+0.01+0.64+0.16+0+0.01+0.16+0.04) \div 10 = \underline{0.12}$$

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
降水確率	30%	0%	70%	10%	20%	40%	0%	10%	60%	20%
実況	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし
差	0.3	0.0	-0.3	0.1	-0.8	0.4	0.0	0.1	-0.4	0.2
差の2乗	0.09	0	0.09	0.01	0.64	0.16	0	0.01	0.16	0.04

▲ある地域における10日間の降水確率予報と、実況における1mm以上の降水の有無